

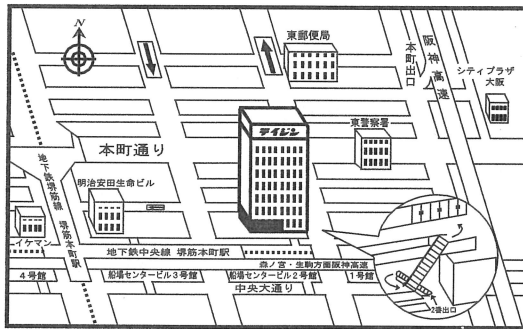
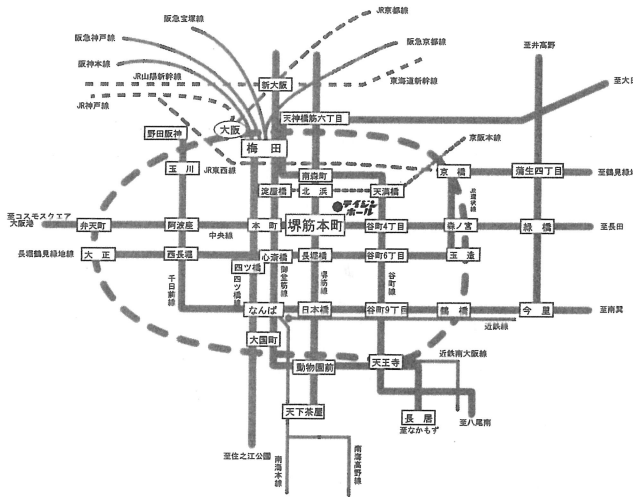
# 第 32 回 近畿川崎病研究会

日 時：2008 年 3 月 1 日(土)  
13：00～18：40

会 場：テイジンホール

大阪府中央区南本町 1 丁目 6 番 7 号  
TEL 06-6268-3131

## テイジンホールご案内地図



地下鉄中央線・堺筋線の堺筋本町駅東口から専用通路がございます。(東側2号出口)

共 催 近畿川崎病研究会  
帝人ファーマ株式会社

# — 近畿川崎病研究会 —

## 第32回研究会会長

中川 雅生

## 運営委員長

越後 茂之

## 運営委員

石田 明人	上村 茂	越後 茂之	荻野廣太郎
萱谷 太	城戸佐知子	清沢 伸幸	小垣 滋豊
米田 正始	坂崎 尚徳	佐野 哲也	篠原 徹
清水 達雄	鈴木 淳子	鈴木 啓之	瀬戸 嗣郎
津田 悦子	寺口 正之	土井 拓	冨田 安彦
中川 雅生	服部 益治	濱岡 建城	林 環
深谷 隆	松村 正彦	三谷 義英	水戸守寿洋
村上 洋介	森 保彦	吉林 宗夫	

## 顧問

尾内善四郎	川崎 富作	北村惣一郎	横山 達郎
-------	-------	-------	-------

## 名誉会員

川島 康生	田村 時緒	古庄 卷史	森 忠三
-------	-------	-------	------

## 事務局

〒541-0045 大阪市中央区道修町2-2-6 後藤ビル6階  
(株)協和企画 大阪支社内  
TEL 06-6231-6770

# — お知らせとお願い —

## 1. ご参加の方へ

(1) 開始時間は午後1時です。

(2) 参加費は1,000円です。

なお、本会に未加入の方は入会のほどお願いいたします(年会費は3,000円です)。

(3) 本会は、日本小児科学会認定医研修単位として5単位となっています。

## 2. 演題発表について

(1) 本会ではディスカッションを十分に行いたいと思います。

口演時間は発表6分(討論4分)をお願いいたします。

(2) パソコンによるプレゼンテーションのみとなりますのでご注意ください。

(3) 発表用のデータは、以下の要領で口演の30分～1時間前までに「データ受付」へご提出ください。なお、事前に「試写コーナー」で動作を確認してください。

[メディア] パソコン本体、USBメモリ、CD-R(Win/Macハイブリッド)のいずれか

※出力紙を添付してください。

※動画が含まれる場合は、必ずパソコン(Windows Vistaは不可)をご持参ください。

[その他] OS: Win98以降・Mac9.2以降(Windows Vistaは除く)

ソフト: PowerPoint

ファイル名: プログラムNo.と演者のお名前(記号や半角カナは含めない)

※フォントは一般的なものをご使用ください。

(4) 口演終了後、持参されたパソコンやUSBメモリなどを、舞台袖でお受け取りください。

(5) 口演内容は、Progress in Medicine 7月号(ライフ・サイエンス)に掲載される予定ですので、以下の要領でまとめてください。

[執筆要領] 図表を別として、400字詰原稿用紙で12枚以内

※200字以内の英文抄録を添付してください。

[原稿締切] 2008年5月1日(予定)

※後日、ライフ・サイエンスから改めてご連絡します。

[問合せ先] (株)ライフ・サイエンス 日村昭仁

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山

TEL 03-3407-8963

開会の挨拶 13:00~13:05

第32回研究会会長 中川雅生 (滋賀医科大学小児科)

セッション1 13:05~13:55

座長：篠原 徹 (近畿大学医学部小児科学)

1. 川崎病の治療中に発症したGianotti症候群の1例

箕面市立病院 小児科

三好洋子 池畑美樹 尾立朋子 伊橋 舞 森 郁子  
大友孝信 隅 清彰 下辻常介 山本威久

2. 川崎病による意識障害を伴った心筋炎の2症例

国立循環器病センター 小児科

内山敬達 津田悦子 山田 修

市立岸和田市民病院 小児科

日衛嶋栄太郎

3. 川崎病様症状を呈したEBウイルス感染症の2例

社会保険紀南病院 小児科

南 孝臣 濱 武継 泉 鉉吉 坊岡美奈 矢田菜穂子  
宮脇正和 吉益 哲

和歌山県立医科大学 小児科

鈴木啓之 波田昌一 末永智浩 武内 崇 吉川徳茂

4. 川崎病の家族歴を有し、3度目の再発を来した男児例

彦根市立病院 小児科

田中篤志 安部大輔 神谷 博 西島節子 石上 毅

5. 肺野に結節病変を認めた川崎病の1例

京都府立医科大学大学院医学研究科 小児循環器病学・小児腎臓病学

河井容子 岡達二郎 濱岡建城

セッション2 13:55~14:35

座長：三谷義英 (三重大学大学院医学系研究科小児発達医学)

6. 川崎病における上腸間膜動脈径の検討

中野こども病院

藤井喜充 寺口正之 木野 稔 中野博光

7. 血管内超音波法の高周波信号解析による川崎病後遠隔期冠動脈病変の評価：  
動脈硬化性病変の新たなエビデンス

三重大学大学院医学系研究科 小児発達医学

三谷義英 大橋啓之 澤田博文 早川豪俊 駒田美弘

## 8. 川崎病罹患35年後に突然右上腕動脈閉塞を来した1例

神戸市立医療センター中央市民病院 小児科  
廣田篤史 富田安彦 山川 勝 宮越千智 春田恒和

## 9. 軽微な急性期病変にもかかわらず右冠動脈閉塞を来した川崎病既往の1例

滋賀医科大学 小児科  
柴田晶美 古川央樹 藤野英俊 中川雅生 竹内義博  
近江八幡市立総合医療センター 小児科  
岡本暢彦

## 特別講演 1 14:35～15:35

座長：濱岡建城（京都府立医科大学小児疾患研究施設内科部門）

### 「川崎病治療におけるガンマグロブリン製剤の有効性と安全性」

東邦大学医療センター大森病院 第一小児科 佐地 勉 先生

## コーヒーブレイク 15:35～15:55

## 事務局報告 15:55～16:10

## セッション 3 16:10～16:50

座長：津田悦子（国立循環器病センター小児科）

## 10. MR Coronary Angiographyの現状 ～1.5Tと3Tの比較～

東京通信病院 放射線科  
武村 濃 是永建雄  
東京通信病院 小児科  
鈴木淳子 北爪 勉  
フィリップスメディカルシステムズ  
勝又康友

## 11. 川崎病のMRIによる冠動脈血管壁断面の検討

東京通信病院 小児科  
北爪 勉 鈴木淳子 勝又庸行 稲葉利佳子  
東京通信病院 放射線科  
武村 濃 是永建雄  
日本赤十字社医療センター 小児科  
蘭部友良 土屋恵司

## 12. MDCTによる川崎病冠動脈病変の遠隔期評価

近畿大学医学部 小児科学

丸谷 怜 篠原 徹 竹村 司

## 13. 川崎病における心電図異常の意義 ～当院での症例を検討して～

国立国際医療センター 小児科

田中瑞恵 瓜生英子 山中純子 横堀雄太 山田律子  
大熊喜彰 兼重昌夫 関本史野 松下竹次

## 特別講演2 16:50～17:50

座長：中川雅生（滋賀医科大学小児科）

### 「小児における抗サイトカイン薬の功罪」

国立医薬品食品衛生研究所 薬品部 川西 徹 先生

## セッション4 17:50～18:30

座長：吉林宗夫（近畿大学医学部奈良病院小児科）

## 14. ガンマグロブリン、ステロイドパルス、インフリキシマブに不応でシクロスポリンが有効であった川崎病の1例

近畿大学医学部奈良病院 小児科

嶋尾綾子 武野 亨 三崎泰志 樋口嘉久 吉林宗夫

## 15. ガンマグロブリン不応の川崎病に対するシクロスポリンの使用経験

松山赤十字病院 小児科

馬場健児 竹本 啓 須賀久美子 片岡京子 中野広輔  
上田晃三 高岩正典 雀部 誠 眞庭 聡 小谷信行

## 16. 当科初診時に冠動脈拡大、瘤を認めた症例について

市立豊中病院 小児科

笹瀬紗知子 川上展弘 福島 文 五十嵐岳宏 河本浩二  
佐藤恵実子 吉川真紀子 徳永康行 松岡太郎

## 17. 3回目の川崎病発症の際に重篤な心血管合併症を併発した女児例

金沢医科大学 小児科

秋田千里 北岡千佳 中村常之

## 閉会の挨拶 18:30～18:40

第32回研究会会長 中川雅生（滋賀医科大学小児科）

第33回研究会会長 鈴木啓之（和歌山県立医科大学小児科）

帝人ファーマ株式会社

# 近畿川崎病研究会会則

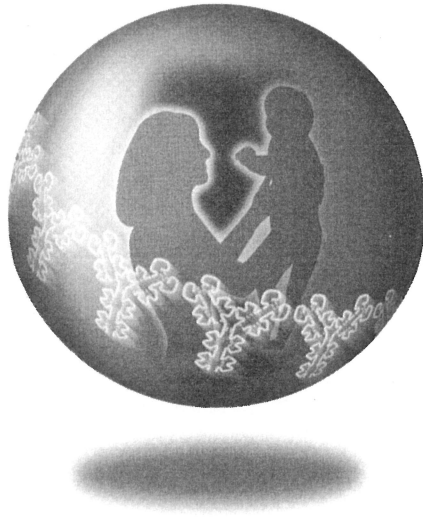
2007年3月改訂

1. 名 称  
近畿川崎病研究会 (The Society of Kinki Area Kawasaki Disease Research) と称す。
2. 目 的  
川崎病の病因、病態、病理、治療及び管理等について、基礎及び臨床の両面から研究するとともに、  
学術集会を開催し、医学の発展に寄与する。
3. 事 業  
1) 上記の目的を達成するために運営委員会を組織し、学術集会を年1回開催する。  
その内容は、広く公表することを原則とする。  
2) 学術集会は参加費を徴収し、その運営に充てる。  
3) 本事業は、帝人ファーマ株式会社との共催とする。
4. 運営委員会  
1) 本会に次の役員を置く。  
①運営委員長 1名                      ④監事                      1名  
②運営委員 若干名                      ⑤顧問  
③会計 1名                              ⑥名誉会員  
2) 運営委員及び運営委員長は、運営委員会が推薦、選出する。  
3) 運営委員長は、本会を統括し、その任期は3年とする。なお、再任をさまたげない。  
4) 運営委員は年齢の上限を満65歳とし、満65歳に達した年度末(3月)をもって退任とする。  
5) 運営委員会は、学術集会を主宰するための会長の選出を行う。会長の任期は1年とする。  
6) 運営委員会は、会長を補佐し、学術集会の企画、運営及び記録集の発行等を行う。  
また、本会運営に関する重要な事項を審議する。  
7) 会計及び監事は運営委員の中から推薦、選出し、任期を3年とする。  
8) 会計は運営委員会において前年度の会計報告を行う。  
9) 監事は本会の会計及び資産を監査する。  
10) 名誉会員は運営委員長が運営委員会にはかり、推薦される。  
名誉会員は原則満65歳以上の運営委員を退任した者を対象とし、本会に特に貢献のあった者とする。  
11) 顧問は運営委員長が運営委員会にはかり名誉会員の中から会の運営上必要と認められた者とし、運営委員会に出席できる。
5. 会 員  
1) 本会に入会希望する者は氏名、住所、所属を明記し、本会事務局に申込む。  
2) 退会しようとする者はその旨を本会に通知する。また、年会費を3年間滞納したときは退会したものとみなす。
6. 学術集会の発表者の制限  
学術集会で発表できる者は本会の会員に限定する。特別講演など当番会長が承認した場合はこの限りではない。
7. 会 計  
1) 本会の会計は年会費、参加費及びその他の収入をもって充て、会計年度は4月1日から翌年3月31日までとする。  
2) 年会費は3,000円/人、参加費は1,000円/人とする。  
継続して学術集会に参加の意思が無く、本会の会員登録を希望しない場合は参加費(1,000円/人)のみの学術集会への参加を認める。  
3) 名誉会員および顧問は年会費を要しない。
8. 会則の変更  
本会則は、運営委員会の議決を経て変更することができる。
9. 事 務 局  
本会の事務局は運営委員長の所属施設に置くものとする。  
学術集会などの開催準備、運営の事務局代行として株式会社協和企画大阪支社に事務を委託する。  
1) 事務局  
国立循環器センター 小児科  
〒565-8565 大阪府吹田市藤白台5-7-1  
2) 学術集会などの開催準備、運営の事務局代行  
株式会社協和企画大阪支社  
〒541-0045 大阪市中央区道修町2-2-6 後藤ビル TEL: 06-6231-6770

以上

Kenketsu Venilon®-I

Intravenous Immunoglobulin



血漿分画製剤 特定生物由来製品 指定医薬品 処方せん医薬品<sup>※1</sup>

献血 静注用免疫グロブリン製剤



献血ベニロン®-I

(乾燥スルホ化人免疫グロブリン)

薬価基準収載 生物学的製剤基準 注) 注意 - 医師等の処方せんにより使用すること

販売 TEIJIN 帝人ファーマ株式会社

〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号  
資料請求先: 帝人ファーマ(株) 学術情報部

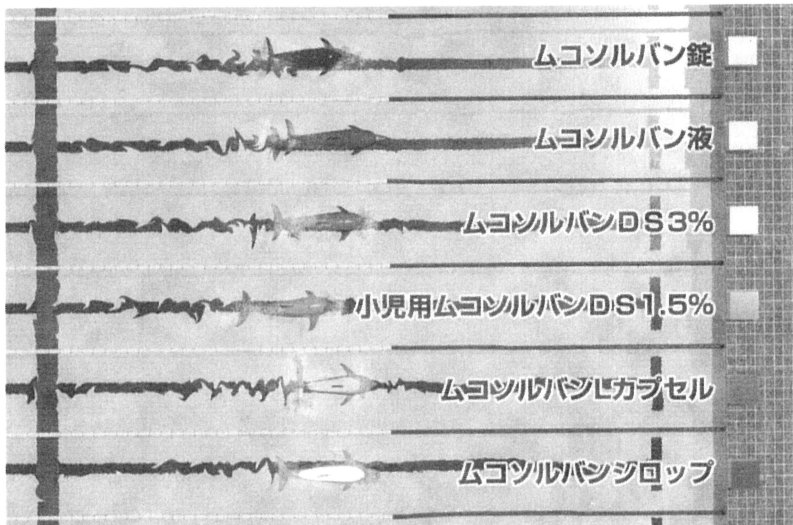
製造販売 化血研 株式会社  
〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号  
資料請求先: (財)化学及血清療法研究所 営業管理部

■「効能・効果」「用法・用量」「禁忌・原則禁忌を含む使用上の注意」等は 製品添付文書をご参照ください。

VEN902 (MI) 0711改6 作成年月2007年11月



呼吸器のデザイン



指定医薬品 気道潤滑去痰剤

■「効能・効果」「用法・用量」「禁忌を含む使用上の注意」等は添付文書をご参照ください。

ムコソルバン®錠・液・DS3%・シロップ  
小児用ムコソルバンDS1.5%

指定医薬品 徐放性気道潤滑去痰剤

ムコソルバン®Lカプセル  
Mucosolvan® (アムプロキシール塩酸塩) 薬価基準収載

製造販売元 TEIJIN 帝人ファーマ株式会社

〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号  
資料請求先: 帝人ファーマ株式会社 学術情報部



提携 Boehringer Ingelheim  
ベルギー・ドイツ  
インゲルハイム・ライオン・ドイツ

MUC805 (MI) 0711改5  
作成年月2007年11月